

平成29年度法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

研究所名：政経研究所

| 氏名 | 研究課題 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------|
| 岩崎正洋 | 現代日本の民主主義における政党と政党システムの研究 |
| 水戸克典 | ポスト55年体制下における公共政策の形成過程の変化と継続性に関する分析（継続） |
| 稲葉陽二 | 健康の社会的決定要因としてのソーシャル・キャピタル：医療費の自治体格差の研究 |
| 岩井奉信 | 民主主義のコストに関する研究 |
| 臼井哲也 | 観光都市におけるマーケティング活動の研究－商業施設調査－ |
| 賀来健輔 | 条例の制定又は改廃の直接請求に関する制度刷新の必要性に関する検討 |
| 神尾真知子 | 社会法のジェンダー法学的分析 |
| 上村進 | 我が国立法過程における政官関係の変遷 |
| 川又祐 | ヨーロッパにおける経済・財政思想の展開 |
| 楠谷清 | 地域経済の構造変化と地方創生 |
| 柑本英雄 | スコットランドの英国からの独立問題の研究：アバディーン州の観点からの分析 |
| 孔義植 | 韓国の在外同胞政策に関する研究 |
| 坂井吉良 | 制度と経済的パフォーマンスに関する研究 |
| 坂本力也 | 国際商事仲裁／集団代表訴訟／アメリカ法全般 |
| 佐渡友哲 | 国際社会における地域主義（Regionalism）と下位地域主義（Sub-Regionalism）についての研究 |
| 信夫隆司 | 戦後日米関係と密約 |
| 福島康仁 | ガバメンタル・システムの機能的再構築と政策実施に与える影響 |
| 藤川信夫 | 国際取引法領域におけるコーポレート・ガバナンス、英国、米国法制等の比較法的検討 |
| 矢野聡 | イギリス救貧法史における通史全体の法制度の変遷に関する年表作成 |
| 山田光矢 | 地方公共団体の地方創生および地域創生に関する比較研究 |
| 吉野篤 | キリスト教民主主義の思想と行動、政治分析方法論（新制度論） |
| 渡邊容一郎 | イギリス保守党「中道派」に関する研究（2）：その政治思想とステイトクラフト |
| 岩井義和 | 官民協働領域を醸成し、拡大させる協働型行政広報の確立するための、行政マネジメントと市民とのパブリック・コミュニケーションネットワーク構築を研究する。 |
| 武縄卓雄 | 市レベルの産業連関表作成 |
| 中静未知 | 近現代日本における地域医療組織・施設と国家施策の関係、「国民皆保険」の政策展開 |
| 横溝えりか | 対外直接投資収益についての研究 |
| 荒井祐介 | 政党システム変化の指標に関する研究 |
| 小阪敬志 | 企業結合取引等における収益認識および持分法についての研究 |
| 杉本竜也 | 市民社会の政治思想・政治哲学における「ケア」（care）概念の意義と可能性 |
| 山村りつ | 精神障害をもつ母親とその子の貧困の問題に係る研究 |

平成29年度法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

研究所名：政経研究所

| 氏名 | 研究課題 |
|------|---------------------------------------|
| 鈴木隆志 | 地方自治研究における最新理論に関する研究 |
| 立福家徳 | 一人暮らし高齢者の主観的厚生に介護者が与える影響に関する実証分析 |
| 三澤真明 | ヨーロッパ統合とイギリス政党政治 |
| 横田将志 | 東アジアの地域環境協カ-メコン地域環境協カに対するASEAN Wayの影響 |

以上 34名